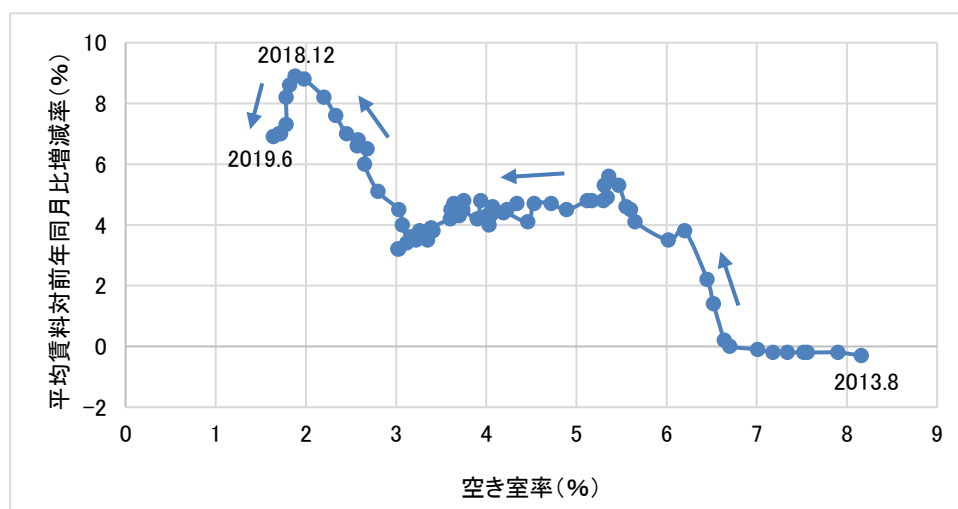


東京都心五区のオフィス空き室率（6月）が11か月ぶりに上昇

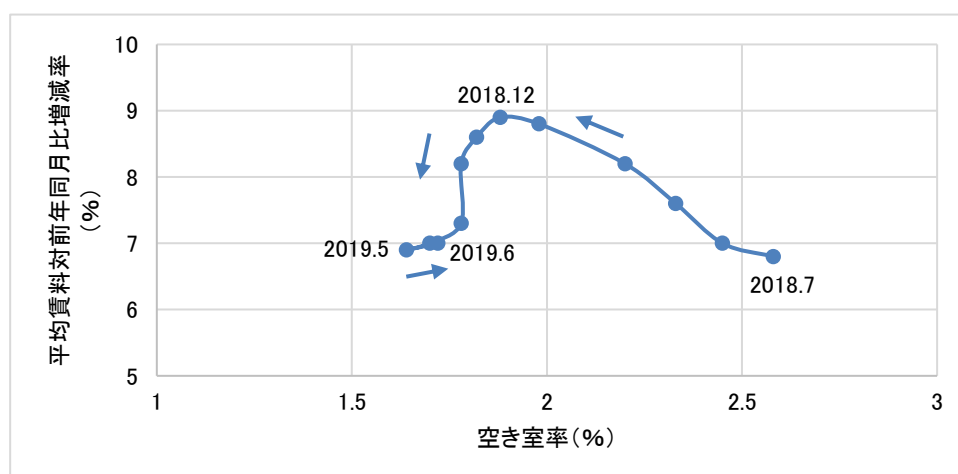
2019年7月31日

三鬼商事（東京・中央）が7月11日に発表した6月の東京都心5区（千代田、中央、港、新宿、渋谷）のオフィス空き室率は前月比0.08ポイント上昇の1.72%だった。空き室率の上昇は、昨年6月の空き室率2.57%が7月に2.58%へとわずかに0.01ポイント上昇して以来11か月ぶりではあるが、今回の前月比の上昇率は0.08ポイントとかなり大きく、特殊要因があったとしても、景気動向指数（CI・一致指数）に見られるように、景気後退の足音が次第に大きくなる中、今後の動向が注目される。なお、オフィス平均賃料についても、6月は3.3平方メートルあたり2万1518円と引き続き上昇傾向が継続しているが、前年同月比上昇率は7.0%と、昨年秋から今年の春にかけての勢いはやや沈静化してきている（図表1,2）。

（図表1）空き室率と平均賃料（前年同月比増減率）（2013.8～2019.6の約6年間）



（図表2）空き室率と平均賃料（前年同月比増減率）（2018.7～2019.6の最近1年間）



（荒井 俊行）